

2012-A			
国際機関名 (英語略称):		在サハリン韓国人支援共同事業体(英語略称なし)	
英文名称:		英文名称なし	
種 別		国連(事務局)	国連(基金・計画) 国連専門機関 <u>その他</u>
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省アジア大洋州局北東アジア課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 在サハリン「韓国人」については、終戦前、様々な経緯で朝鮮半島出身者が南樺太に渡ったが、先の大戦後、ソ連による事実上の支配の下、「韓国人」には出国が認められなかったこともあり、大部分が引揚げの機会がないまま90年の韓ソ国交樹立の前後までサハリンに残留を余儀なくされた。そのような特殊な歴史的経緯を踏まえつつ、人道的観点から誠意をもって本問題に対応するため、平成元年7月に大韓赤十字社と日本赤十字社を構成員とする「在サハリン韓国人支援共同事業体」を設立した。右事業体には本部は存在しないが、両赤十字社に事務所を置き、在サハリン「韓国人」の韓国への一時帰国及び永住帰国支援等の事業を実施している。			
【当該国際機関の財政(2012年予算)】			
当該年度の総収入額: 373,892千円			
当該年度の総支出額: 153,211千円			
次年度への繰越額: 220,681千円			
会計検査機関名: 新日本監査法人(現在の構成員の出身国: 日本)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2012年のもの)】			
	国 名	金額(千円)	拠出率(%) (注)
1位	日本	117,968	100
2位			
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2012年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数 うち幹部以上	1 人 うち 0 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	4 人 25%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称		職 員 氏 名	備 考
【注: 当該国際機関の会計年度】 当該国際機関の会計年度は毎年4月から3月末までとなっている。			